

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、
礼儀正しく思いやりのある児童
《体》心身ともに健康で、命を大切にす児童

せんだん

珠洲市立上戸小学校
学校だより 第707号
令和6年3月7日

令和6年能登半島地震2

上戸小学校長 山岸 修

このたびの能登半島地震で亡くなられた方々へ、ご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々へ、心よりお見舞い申し上げます。また、被災者の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表します。

地震発生から2か月がたちました。あつと言う間の2か月でした。周りの状況が目まぐるしく変わっていきます。例えば、学校は避難所として、当初は最大300名近くの方が避難されていましたが、これを書いている2月の下旬では、約30名になりました。学校再開当初は、3階だけを使用して、3学期がスタートしましたが、現在では2階の教室も1つ2つと空いてきました。また、教育活動の支援のための先生が毎日、交替で支援に来てくれました。あんなにたくさんいた自衛隊の部隊はどこかに移動してしまい、グラウンドには重機が入って、仮設住宅設置の工事が、本格的に始まっ

ています。

このような目まぐるしい変化の中でも、上戸小の子ども達は、とてもしなやかに、順応していたと思います。入れ替わり立ち代わりでおいでる支援の先生ともすぐに仲良しになり、一緒に楽しく、遊んだり勉強したりすることができました。支援に来た先生からは、「子供達が良く育っていて、授業をしていて楽しかったです。こちらが癒されました。」と話していられる先生も1人や2人ではありませんでした。また、スクールカウンセラーとの面談でも、自分にあったことをたくさん話することができたようです。上戸小の子ども達は、沢山の支援を受けながら、心のケアも受けながら、しっかりと3学期の学習に取り組むことができました。

学校再開から5週目以降のことについて、また、私の記録から抜粋します。

2月13日

午後になってから、自衛隊の方で動きがあった。まず、本校に設営されていた仮設風呂は、今日までということだった。近くの別の学校のグラウンドに移動するということだった。要するに、グラウンドをあけなければならない事態になったということである。仮設住宅の建設が始まるということだった。

2月14日

避難所に避難している方も徐々に減ってきて、2階の1部屋が空いた。そこを1年教室にすることにした。支援に入っている先生に手伝ってもらって、1年教室のテレビとPCを2階に上げたり、3階から机椅子を降ろしたりしてもらった。

2月15日

学校に着いたら、自衛隊の炊き出し部隊は玄関前からいなくなっていた。教頭先生と一緒に公民館に行った炊き出し部隊に昼食の提供を頼みに行った。頼んだら、自衛隊の炊き出し用の食缶ごと持って行ってくださいと言われた。12時に軽トラで取りに行った。それを3階の調理室で配膳した。本日をもって学校から自衛隊がすべて移動した。夕方、何かシーンとして、寂しい感じがした。

2月16日

午前中に県のスクールカウンセラーが1名来校した。5・6年生の個別面談をした。振り返りでは、どの子も、地震のことや、現在の状態を、よく話してくれた。と言っていた。

2月19日

本日より、学校の調理場が再開し、給食が食べられることになった。ただし、豚汁とごはん、ジャーマンポテトの3品である。でも、おいしかった。ごはんの質が（自衛隊の方には悪いが）自衛隊の炊き出しとは全然違っていた。輝いていた。また、発泡スチロールや紙皿ではなく、普通の食器で食べるだけでも違う、と思った。ただ、明日からはお弁当給食となる。汁物だけが調理場から配付となる。本日はお試的な実施ということだった。

2月20日

大谷グローブも届いた。明日、児童に紹介したい。

2月21日

3時間目に、プロスポーツ選手との交流会があった。3人の方が来てくれた。プロテニスプレーヤーの笹原龍さん、サッカー元日本代表の播戸竜二さん、そして元水泳日本代表の麻生真穂さんの3人だった。この3人が、ものすごく盛り上げてくれて、子どもたちは、楽しく、元気に、声も力いっぱい出して、活動し、交流することができた。3学期で一番声が出ていたと思う。付き添いの、マネージャー担当の方も、これまで、回ってきた中で、一番元気な子ども達です。と言っていた。一緒に昼食も食べた。

2月22日

グラウンドに重機が入ってきて溝を掘りだした。仮設住宅の建設が本格的に始まった。

1・2年生が教室を移動しました

今まで図書室で勉強をしていた1年生ですが、2月15日からは2階の学習室②の教室に、ランチルームで勉強をしていた2年生は2月19日に2階の3・4年教室に移りました。机を並べると教室らしくなり、広い場所で落ち着いて学習ができるようになりました。



昼食について

今までの昼食は、自衛隊の炊き出しのお世話になっていましたが、2月20日から、教育委員会が用意して下さるお弁当と牛乳、上戸小調理室で調理した汁物（珠洲市内の小中学校に配送します。）がいただけることになりました。また、3月4日からは、ランチルームで昼食を食べています。少しずつ、もとの上戸小学校に戻ってきています。

ミニコンサート

2月19日の3限目に、ピアノ教室をされている八木さんとバイオリンを演奏されている狼煙町の馬場さんが上戸小学校に避難されている方と子ども達を元気にしたいと、ミニコンサートを開いてくださいました。素敵な音色を生で聴いたり、一緒に「さんぽ」や「ふるさと」を歌ったりして、楽しく心が満たされた時間を過ごすことができました。最後にはバイオリンを触る体験もさせていただきました。ありがとうございました。



スポーツ交流会

2月20日には、プロスポーツ選手の方が3人も来校し、テニスや歩くサッカーゲーム等をして一緒に体を動かしました。子ども達は、3人のスポーツ選手の方の明るいかけ声のもと、のびのびと楽しく活動していました。また、最後にはリュックサックやサッカーボールのお土産もいただき大満足でした。



凧作り

2月29日は朗生会の方々にご来校いただき、1・2年生に「凧の作り方」を教えていただきました。朗生会の方に丁寧に分かりやすく教えていただいたおかげで、立派な凧を完成させることができました。早速、体育館に行き揚げてみました。なかなか揚がらない時には、朗生会の方に助けをいただきながら、どの子も凧を揚げることができました。朗生会の皆様、お忙しい中ご来校いただき、本当にありがとうございました。



6年生を送る会

3月1日は午後から「6年生を送る会」を行いました。例年だと体育館で行うのですが、体育館は支援物資が置かれているため、今年度はランチルームで行いました。2月からこつこつと準備や練習をしていた成果が見られ、本番では笑いあり、そして、笑いあり、ちょっと涙ありの本当に楽しい会となりました。もう来週は卒業式です。残り少ない6年生との日々を大切にしていきたいものです。



3月

行事予定

13日(水)	卒業生通知表渡し
14日(木)	卒業式 在校生下校 11:30
15日(金)	安全点検 PTA 役員会 18:00
20日(水)	春分の日
2日(金)	通知表渡し(在校生) 修了式 離任式 下校 14:50

※14日(木)は11:30下校ですがお弁当があたります。

1年生

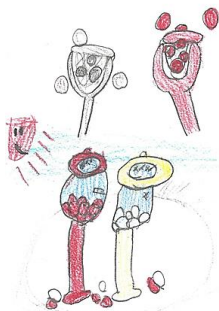
ありがとう、6年生

うんどうかいで、玉入れのかごをおさえてくれてありがとう。玉もたくさん入って、とてもたのしいうんどうかいでした。6年生はかっこよかったです。うんどうかいのこと、わすれないよ。（吾郷 友梨奈）

うんどうかいのとき、よさこいをおしえてくれてありがとうね。さいしょはむずかしかったけど、たのしくなりました。かっこよくおどれて、うれしかったです。中学校へいってもがんばってください。（角 珠々葉）

うんどうかいで、玉入れのとき、6年生がかごをおさえてくれました。おかげで、玉入れをがんばれました。玉がたくさん入っておもいたのに、ずっとおさえてくれて、ありがとうございました。（三上 咲良）

マラソン大かいで、ゴールテープをもって来て、ありがとうございました。ゴールまでがんばってはしることができました。4いになれてうれしかったです。中学校でもがんばってください。（角野 晴隆）



2年生

まこちゃんのいいところは、はっぴょうの時、声ははっきりと言えていいと思いました。

なおとくんのすてきなところは、じきゅうそう大会の時に、おうえんを大きな声でしてくれてたくさんありがとう。

ゆうきくんのいいところは、声が大きいところと、声はきはきしているところです。

6年生と出会えて本当によかったです。（川端 純伶）

まこちゃんとの思い出が二つあります。

一つ目は、赤はんコールで力が出たことです。そんなコールを作ってくれてありがとう。

二つ目は、赤はんコールで歌ったら力が出て、つなひきのときみんなで力を合わせて勝てたことがすごくうれしかったです。

6年生といっしょにすごせて楽しかったです。

（三上 寛太）

6年生との思い出は、三つあります。

一つ目は、ゴールデンタイムでだるまさんの言うとおりにして楽しかったことです。

二つ目は、うんどう会でリレーのとき、おうえんをして来てありがとう。

三つめは、いっしょにおにごっこをして来てありがとう。6年生といっしょにすごせて楽しかったです。

（寺下 蓮輝）

6年生との思い出は、じきゅう走大会です。

みんなをおうえんしてくれてありがとう。6年生のおかげでうれしい気持ちになり、がんばって走りました。6年生、本当にありがとうございました。

中学校に行ってもずっとずっと友だちだよ。中学校でも友だちをたくさん作ってください。（中野 煌有司）

6年生との思い出は、うんどう会でなおとさんがリレーでいい走りをして勝ったことが思い出です。ぼくも、はやく走れたのでうれしかったです。結果、リレーは一位になりました。どのチームもすごいねと言い合って楽しいうんどう会になりました。

6年生といっしょにすごせて楽しかったです。

（吉森 心）

3・4年生

6年生、ありがとう

茉莉さんはいっしょに遊んでくれたよね。また遊ぼうね。凧音さんは笑わせてくれたり遊んでくれたりしたね。また笑わせてね。友希さんはいっしょにバスケットをしたね。またバスケットしようね。(吾郷 梨愛奈)

友希さん、ミニバスの時、ぼくがリングに向かって走ってもシュートが打てなかった時シュートを打ってくれたよね。試合が終わった後、やさしく教えてくれてありがとう。(紺谷 洗斗)

6年生のみなさん、ありがとう。茉莉さんにありがとうと言いたいです。子ども教室で宿題を教えてくれてありがとう。その時の問題は茉莉さんのおかげで解けました。(加須屋 依里)

茉莉さん、いっしょにバスケットの大会に出たのが印象に残っているよ。凧音さん、青班を1年間支えてくれてありがとう。友希さん、いっしょに遊んでくれてありがとう。

中学校でもがんばってね。(三上 逢海)

茉莉さん、ミニバスの試合の時にまとめたりほめたりしてくれてありがとう。シュートの練習の時に「高くボールを投げた方が入りやすいよ。」と言ってくれたね。これからは茉莉さんがいないけどがんばるね。(福田 彩蓮)

茉莉さん、テニスの試合で負けてしまった時、責めずに励ましてくれてありがとう。練習の時も励ましてくれてありがとう。わたしも茉莉さんみたいになろうと思ったよ。(谷内口 優月)

5・6年

6年生、ありがとう 在校生ありがとう

ぼくは、6年生にいろいろなことをしてもらいました。例えば、ぼくが何をすればいいかわからなかった時に、すぐに教えてもらいました。嬉しかったです。また、班を集める時に、積極的に大声で集めていたのがとてもすごかったです。ぼくもいつか6年生みたいになって、みんなを支えたり、みんなに頼られたりしたいです。(家根 大翔)

ぼくは6年生にありがとうと言いたいです。理由は2つあります。1つ目は、優しくしてくれたからです。6年生にたくさん遊んでももらいました。2つ目は、ぼくたちを支えてくれたからです。「大丈夫。」とどんな時も心配して、声をかけてくれました。ぼくもいつかあんな風に頼られる6年生になりたいです。(徳力 海来)

在校生のみなさん、これまで一緒に学校を支えてくれてありがとうございました。特に、一番の思い出は運動会で、すべての班が1位になったことです。ぼくはこのことから、1～5年生との絆が深まったと思います。残りの学校生活でも、絆を深めたいと思いました。(初鳥 凧音)

わたしの感謝したいことはたくさんあります。例えば、上戸小を明るくしてくれたことです。私自身も去年より絶対に上戸小のイメージは明るくなっていると感じています。また、あいさつ運動の時に、みんながだれよりも大きな声を出そうと努力していました。これからの上戸小学校の未来が楽しみです。(谷内 茉莉)